王璽

女王即位６０周年感謝礼拝

セントポール大聖堂

２０１２年6月5日（火）

午前１０時３０分

合同聖歌隊
セントポール大聖堂聖歌隊及び王室礼拝堂聖歌隊
指揮 セントポール大聖堂音楽監督 アンドリュー・カーウッド

ダイヤモンド聖歌隊
連合王国各地の児童が選抜され
セントポール大聖堂参事会から特別委嘱された
ウィル・トッド作曲の聖歌「知恵の呼び声」を合唱

セントポール大聖堂オルガン
演奏 オルガン奏者・音楽監督補 サイモン・ジョンソン
前奏 副オルガン奏者 ティモシー・ウェクレル
及びオルガン学者 サイモン・ホーガン

礼拝前後の鐘「ステッドマン・シンクス」
セントポール大聖堂鐘楼係

フラワー・アレンジメント
セントポール大聖堂花飾係
提供 ロンドン園芸組合

レン・ブラス・アンサンブル
讃美歌「古詩編歌第百番」及び「クム・ロンダ」の伴奏

王室騎兵ラッパ手
指揮 主席ラッパ手 ティム・ウエスト

王立空軍中央軍楽隊ファンファーレラッパ手
指揮 ダンカン・スタッブス空軍中佐
ダンカン・スタッブス作曲 特別曲「ジュビラーテ」

ウェールズ近衛連隊軍楽隊
指揮 ステファン・バーンウェル陸軍中佐

前　奏

演奏　オルガン学者　サイモン・ホーガン

チャールズ・ヒュバート・ヘースティングス・パリー（1848-1918）「トッカータとフーガ」（ザ・ワンダラー）

エドワード・ベアストー（1874-1946）「オルガンソナタ変ホ長調」

ラルフ・ヴォーガン・ウイリアムズ（1872-1958）「ロジメードル」

フランク・ブリッジ（1879-1941）「オルガンのための三つの曲から・ホ長調アダージョ」

演奏　ウェールズ近衛連隊軍楽隊

ジョージ・フレデリック・ヘンデル（1685-1759）「歌劇ロナルドから・私を泣かせてください」（1711）

エドワード・エルガー（1857-1934）「アヴェ・ヴェルム・コルプス」（作品1・第2）

ルードウィヒ・ファン・ベートーベン（1770-1827）「ゲレルトの詩による六つの歌曲より・天は神の栄光を語り」（作品48・第4）

作者不詳「いざ喜べ」フィリップ・スパーク（1951生）編曲

フェリクス・メンデルスゾーン（1809-47）「オラトリオ聖パウロより・目覚めよ！」（作品36）

クロード・ドビュッシー（1862-1918）「夢想曲」（1890）

演奏　副オルガン奏者　ティモシー・ウェクレル

ヨハン・セバスチャン・バッハ（1685-1750）「トッカータとフーガ・ヘ長調」（BWV540）

カミーユ・サンニサーンス（1835-1921）「幻想曲第一番変ホ長調」（1857）

フェリクス・メンデルスゾーン（1809-47）「オラトリオ聖パウロ序曲」（作品36）Ｗ・Ｔ・ベスト（1826-97）編曲

チャールズ・ヒュバート・ヘースティングス・パリー（1848-1918）「コラール前奏曲・ダンディー」

礼拝式次第

会衆は**太字**を共に唱和する。

参入の間は会衆は着席している。女王陛下とエジンバラ公が大聖堂西階段に到着されファンファーレが鳴ったら起立する。

午前 9 時 45 分に聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教は、聖堂参事会長用側廊から出て南側廊を進んで大聖堂西門大扉に行く。

午前 9 時 50 分に王族が大聖堂西門大扉に到着し、聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教の挨拶を受けた後、一緒に進んでドーム直下の座席に着く。

午前 9 時 55 分に世界諸宗教代表者が聖堂参事会長用側廊を出て、ドーム直下の配置場所に進む。

午前 10 時に紋章院大官、紋章院中官、紋章院小官が聖堂参事会補佐職用側廊を出て大聖堂西端に進む。

ヨーマン近衛兵は北階段を出て墓所より身廊北側廊を進み、大聖堂西端の配置場所に着く。

名誉近衛兵はヨーマン近衛兵に続いて身廊を進み、ドーム直下の配置場所に着く。

午前 10 時 5 分にロンドン市長が西階段に到着する。

午前 10 時 7 分に王室礼拝堂聖歌隊、セントポール大聖堂聖歌隊、聖堂参事会補佐団、各キリスト教派代表者、聖堂参事会、王室礼拝堂祭具室長、王室礼拝堂参事会副会長、王室付牧師団執務、王室付牧師団会長、王室慈善担当主教、スコットランド聖公会主座主教、北アイルランド及びウェールズ大主教、スコットランド長老教会大会議長、ヨーク大主教は、聖堂参事会長用側廊を出て聖歌隊席の配置場所に進む。

午前 10 時 10 分に王族が自動車で西階段に到着し、ロンドン市長の挨拶を受け、西門大扉に導かれ、聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教の出迎えを受け、一緒に進んでドーム直下の座席に着く。

午前 10 時 25 分にウェールズ大公（皇太子）、コンウォール公爵夫人（皇太子夫人）、ケンブリッジ公（ウイリアム王子）、ケンブリッジ公爵夫人（キャサリン妃）、ヘンリー王子が西階段に到着し、ロンドン市長に導かれて西門大扉に進み、聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教の出迎えを受ける。

午前 10 時 28 分にファンファーレが鳴ったら会衆は起立し、女王陛下とエジンバラ公が西階段に到着し、西門大扉に導かれ、ロンドン市長が真珠剣を奉持して女王陛下の前を進む。

女王陛下とエジンバラ公は、聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教、ウェールズ大公、コンウォール公爵夫人、ケンブリッジ公、ケンブリッジ公爵夫人、ヘンリー王子の出迎えを受け、参入する。

女王の参入

侍者

カンタベリー十字架

カンタベリー大主教

聖堂参事会長侍者

十字架奉持者　侍者

儀式係

聖堂参事会

侍者

ロンドン主教代理

ロンドン主教

主教付牧師

紋章院大官　紋章院中官　紋章院小官

ヘンリー王子

ケンブリッジ公爵夫人　ケンブリッジ公

コンウォール公爵夫人　ウェールズ大公

真珠剣を奉持したロンドン市長

エジンバラ公　女王

午前 10 時 30 分にファンファーレの演奏。

参 入 唱

女王が身廊を通って進む間に歌う。

わたしたちはあなたをたたえます　おお、神よ。
あなたこそ主であることを告白します。
あなたに向かい、全ての天使たちは叫び歌います
もろもろの天も、そこに住む全ての諸権力も。
あなたに向かい、ケルビムもセラフィムも歌い続けます
聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主なる神
天と地はあなたの威光と栄光に満ちています。

輝く使徒たちの一団が、あなたをたたえます。
信仰深い預言者たちの群れが、あなたをたたえます。
高潔な殉教者たちの軍勢が、あなたをたたえます。
全世界の聖なる教会が、告白します
限りない威光に輝く御父を
尊い、まことの、ただひとりの御子を
慰め主なる聖霊を。

あなたは栄光の王です　おお、キリストよ。
あなたは御父の永遠の御子です。
あなたは人類を解き放つために人となってくださり
おとめマリアの胎にお宿りになられました。
あなたは死の鋭い棘を打ち破り
信じる全ての者たちに天の御国を開いてくださいました。
あなたは御父の右に、御父の栄光のうちにおられます。
あなたが世を裁くために再びおいでになることを、わたしたちは信じます。
わたしたちは祈ります　神のしもべなるわたしたちをお助けください。
あなたは尊い血潮をもって、わたしたちを贖ってくださいました。
とこしえの栄光にあずかる聖徒たちのうちに
どうかわたしたちをもお加えください。

曲：テ・デウム　ト長調
ラルフ・ヴォーガン・ウイリアムズ（1872-1959）

開式の辞

式辞
デビッド・アイソン師
セントポール大聖堂参事会長

わたしたちは今日この大聖堂教会につどい、女王の御世の繁栄のゆえに全能の神に感謝をささげるものであります。また、女王陛下の 60 年に及ぶ統治と奉仕とを、この記念の年に喜び祝うものであります。

わたしたちは忠実なる臣下として王国と英連邦諸国の各地からここにつどい、神が女王エリザベスに授けたもう祝福のゆえに感謝をささげ、女王の御世においてわたしたちの国々が享受している一致と多様性とを祝うものです。

わたしたちは信仰の民としてここにつどい、女王陛下とすべての王族のために祈りをささげます。神がさらに王家を祝福し導いて、王家が担うつとめの全てを果たさせてくださいますように。また、王家がこの記念の年の祝いにおいて豊かな力を見出すことができますように、神に願いをささげます。

わたしたちはここにつどい、女王陛下が真実に奉仕し、献身し、キリストの召命を深く感じて全能の神の栄光のために生きておられることのゆえに、神に感謝をささげます。わたしたちもまた女王陛下の模範から霊感を受けることができるように祈ります。どうか神が女王陛下にさらに揺ぎない信仰を授けてくださり、すべての臣民への愛を授けてくださいますように。

わたしたちのすべての感謝と祈りとを、イエスがわたしたちに教えてくださった言葉を通して全能の神にささげます。

天におられるわたしたちの父よ
み名が聖とされますように。
み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおり地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず
悪からお救いください。
国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。
アーメン

讃 美 歌

地に住む全ての民よ
　喜びの声をもって主に歌え。
おそれおののいて主に仕え、主への賛美を語り伝えよ。
　主の御前に進み、神を喜べ。

知れ、主は神でありたもう。
　われらの助けを得ずして、神はわれらを造りたもう。
われらはその民。神がわれらを養いたもう。
　われらは主の羊。神がわれらを担いたもう。

賛美をもって神の門に入れ。
　喜びをもって神の庭に進め。
喜べ、大きな声で神の御名をつねにたたえよ。
　それこそがわれらのなすべきこと。

なにゆえか？　主なる神が善でありたもうから。
　神のあわれみはいつまでも確かである。
神の真実はとこしえに固く立つ。
　世から世へ、揺るがずに続く。

父と子と聖霊なる神に向かって
　天と地は礼拝をささげる。
人間も天使の万軍も
　とこしえに神を賛美し、栄光をささげる。アーメン

作詞：ウイリアム・キース（1594 没）

曲：古詩編歌第百編
ジュネーブ詩編歌（1551）
ラルフ・ヴォーガン・ウイリアムズ（1872-1958）編曲

着席

旧約聖書朗読

朗読者
マイケル・コルクロー師
聖堂参事会牧師・常住参事会員

知恵が呼びかけ、英知が声をあげているではないか。聞け、わたしは指導者として語る。わたしは唇を開き、公平について述べ、わたしの口はまことを唱える。わたしの唇は背信を忌むべきこととし、わたしの口の言葉はすべて正しく、よこしまなことも曲がったことも含んでいない。理解力のある人には、それがすべて正しいと分かる。知識に到達した人には、それがすべてまっすぐであると分かる。銀よりもむしろ、わたしの諭しを受け入れ、精選された金よりも、知識を受け入れよ。知恵は真珠にまさり、どのような財宝も比べることはできない。わたしは知恵。熟慮と共に住まい、知識と慎重さを備えている。

箴言第8章1節、6節から12節

詩 編

諸国の民よ、こぞって主に帰せよ
栄光と力を主に帰せよ。
御名の栄光を主に帰せよ。
供え物を携えて神の庭に入り
聖なる輝きに満ちる主にひれ伏せ。
全地よ、御前におののけ。
国々にふれて言え、主こそ王と。
世界は固く据えられ、決して揺らぐことがない。
主は諸国の民を公平に裁かれる。
天よ、喜び祝え、地よ、喜び躍れ
海とそこに満ちるものよ、とどろけ
野とそこにあるすべてのものよ、喜び勇め
森の木々よ、共に喜び歌え
主を迎えて。
主は来られる、地を裁くために来られる。
主は世界を正しく裁き
真実をもって諸国の民を裁かれる。
栄光は世々に限りなく、父と子と聖霊にありますように。
アーメン

詩編第96編7節から13節

詠唱作曲：アラン・グレイ（1855-1935）

新約聖書朗読

朗読者
デイビッド・キャメロン閣下　下院議員
首相

こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。

わたしに与えられた恵みによって、あなたがた一人一人に言います。自分を過大に評価してはなりません。むしろ、神が各自に与えてくださった信仰の度合いに応じて慎み深く評価すべきです。というのは、わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っていても、すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いが、キリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、預言の賜物を受けていれば、信仰に応じて預言し、奉仕の賜物を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、勧める人は勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい。

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。怠らず励み、霊に燃えて、主に仕えなさい。希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。聖なる者たちの貧しさを自分のものとして彼らを助け、旅人をもてなすよう努めなさい。

あなたがたを迫害する者のために祝福を祈りなさい。祝福を祈るのであって、呪ってはなりません。喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。だれに対しても悪に悪を返さず、すべての人の前で善を行うように心がけなさい。できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らしなさい。

ローマの信徒への手紙第 12 章 1 節から 18 節

説 教

説教者

ローワン・ウイリアムズ博士

カンタベリー大主教・全イングランド主座主教

聖 歌

ああ、義と愛の太陽であるお方よ
いと高きところにある清い光よ
われらの凍えた世界を照らす永遠の光よ。
あなたの明るい輝きは
われらを目覚めさせ、信仰の喜びを得させて
希望をもって天へとはばたかせてくださる。

来てください、早く、あなたの栄光を輝かせてください。
われらの暗い天に、神の光をまとわせてください。
輝く聖徒たちがあなたの周りを走り
いと高きところで、あなたの御座を星のように囲みます。
御目にかなって信任され、神の相談者とされた者たちは
ひとりひとりに恵みが量り与えられて、あなたの力が証しされます。

あなたの明るい光を、罪の暗闇に照らしてください。
われらの自然の性質はすべて、永遠の光に浴するでしょう。
あなたとの交わりの中で、造り変えられる日
かつて汚れていた魂は、いま、内側から清くされます。アーメン

作詞：Ｈ・Ｒ・ブラムリー（1833-1917）　　作曲：チャールズ・ウッド（1866-1926）

着席のまま、もしくは、ひざまずく

連祷と感謝

祈祷者

ジェイソン・レンデル師
聖堂参事会補佐職・聖歌隊司書

ジェンマ・サミュエル
聖ヨハネ救急隊・今年度全国代表者

シャトルワース卿 ロイヤル・ヴィクトリア勲章叙勲者
ランカシャー地方長官

ハンナ・サビット一等候補生
海軍少年団ベケナム・ダリッジ隊

カマレシュ・シャルマ閣下
英連邦事務総長

サミュエル・オドゥジナ
エジンバラ公賞・金賞受賞者

ナオミ・スペンサー
皇太子慈善基金・今年度青年大使

ケイトリン・リプリー
ボーイスカウト最高賞受賞者

ジャイルズ・R・サグドン陸軍大尉 王立兵站軍団
陸軍グルカ兵站連隊

女王陛下の生涯にわたる奉仕のゆえに、感謝しましょう。女王陛下は、わたしたちの国の元首であり、英連邦諸国の首長であり、信仰の擁護者であり、民のしもべであります。神が女王陛下をさらに祝福してくださって、陛下がその生涯と職務の中に愛と喜びとを見出し続けることができますよう、わたしたちは祈ります。

主よ、あわれんでください。
われらの祈りをお聞きください。

ああ、神よ、御力をもって民の必要を満たしてくださり
愛をもって民をご支配くださるお方よ。
あなたのしもべである女王陛下に、どうぞ祝福をお与えください。
女王陛下の御世において、国が賢明に統治され
教会がいつも敬虔と穏やかさをもって神に仕えることができますように。
女王陛下がまったき心をもってあなたに祈りをささげ
生涯の終わりまで善きわざを忍耐深く行うことができますようお助けください。
あなたの導きによって、どうか永遠の御国へと到らせてください。
わたしたちの主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン

また、連合王国と英連邦諸国の内にわたしたちが見出している、豊かな習慣と伝統の遺産のゆえに、感謝しましょう。わたしたちは政府、企業、市民社会が親しく手を取り合って成長して行けることを祈ります。

主よ、あわれんでください。
われらの祈りをお聞きください。

ああ、主よ、われらの全てのわざに先だって、どうかお進みください。
あなたの大いなる恵みとあわれみにより
たえずわれらを助け、われらを進ませてください。
われらのすべての仕事において、それを始めて下さり、続けさせてくださり、
あなたの内に終わらせてください。
あなたの聖なる御名があがめられ
ついに、あなたのあわれみによって、永遠の生命を得させてください。
あなたの御名によってお願いいたします。
アーメン

キリスト教会の証しと、世界に広がる信仰の共同体のゆえに、感謝しましょう。わたしたちが、兄弟姉妹の伝統と知恵を尊重しながら成長することができますように。わたしたちの共通の信仰の証しを神が祝福してくださり、わたしたちが信仰と奉仕を共に分かち合うことができますように。神のもとにあって、わたしたちが信仰と希望と愛の力強い目に見えるしるしとなれますように。

主よ、あわれんでください。
われらの祈りをお聞きください。

仕えることをわたしたちに教えてください、善き主よ。
あなたは仕えるにふさわしいお方。
代価を考えず、ささげることができるように。
傷をおそれず、戦うことができるように。
休みを求めず、汗することができるように。
報いを願わず、働くことができるように。
あなたの御心を知り、御心を行えるようにしてください。
いまも、とこしえまでも。
アーメン

王族がこの国のためになしている奉仕のゆえに、感謝しましょう。王族が女王陛下をお支えすることができますように。社会活動とボランティア活動を支え励ますため、国の諸機関と一緒に働いている王族を神が祝福してくださり、わたしたちがお互いを喜び尊び、共通善を追求して行くことができますように。

主よ、あわれんでください。
われらの祈りをお聞きください。

あらゆる善きことの源である全能の神よ
わたしたちは御前にへりくだり求めます。
エジンバラ公フィリップ殿下を祝福してください。
ウェールズ大公チャールズ皇太子とすべての王族を祝福してください。
聖霊をお授けください。
天の恵みをもって富ませてください。
あらゆる幸福で繁栄させてください。
そして、あなたの永遠の御国へと到らせてください。
主イエス・キリストによって願い求めます。
アーメン

女王陛下の御世の第 60 年を感謝し、公務によって目に見えて示され、信仰によって支えられて来た、女王陛下の生涯の模範のゆえに感謝します。敬愛する女王陛下を通して神がわれらの手に授けてくださった祝福と、注いでくださった恵みを、感謝いたします。

全能の神、すべてのあわれみの父よ
われらは、取るに足らぬしもべでありますが
御前にへりくだり、心から感謝をあなたにささげます
われらとすべての人に対する
あなたの善と、愛と、やさしさのゆえに。
われらは、あなたの創造と保持のゆえに
また、この人生のあらゆる祝福のゆえに
あなたに賛美をささげます。
しかし何にもまして
世界を贖い、恵みの手段となり、栄光の希望となりたもう
主イエス・キリストにおいて示された
比類なきあなたの愛ゆえに感謝いたします。
わたしたちは願います
あなたのあらゆるあわれみを深く感じて
真実な感謝の思いでわれらの心を満たし
あなたへの賛美を語り伝え
口だけでなく、生きざまを通して
それを表すことができますように。
あなたへの奉仕にこの身をささげ
生涯のすべての日を
聖潔と義のうちに御前に歩ませてください。
主イエス・キリストをとおして
あなたと聖霊に
ほまれと栄光が
世々限りなくありますように。
アーメン

神よ、生ける者らに、恵みを。
死せる者らに、休息を。
教会と女王と英連邦と
全人類に、平和と一致を。
しもべであるわれらに、とこしえの命を
授けたまえ。
アーメン

起立

讃 美 歌

ああ、主を賛美せよ！
高きところにて主を賛美せよ
光の天使らよ
主の御言葉を喜べ。
主によりて造られし
もろもろの天よ、主をあがめ
主の御前に礼拝し
輝きをもって隊列を整えよ。

ああ、主を賛美せよ！
地の上で主を賛美せよ
新たに生れし子らよ
声をひとつに合わせて。
天から主の恵みを
賜わりし者らよ、主を賛美せよ。
主から愛の歌を
教えられし者らよ、主を賛美せよ。

ああ、主を賛美せよ！
音をかなでるすべてのものらよ。
喜びの弦をもって
周囲に鳴り響かせよ。
大きくオルガンを鳴らし、主の栄光を
深き音をもって語り伝えよ。
たえなるハープよ、主のなしたもう
みわざを語り伝えよ。

ああ、主を賛美せよ！
感謝と歌を
主の御前に注ぎ出せ
あらゆる時代の者らよ。
主は愛をもって創造し
天を回復し
恵みをもって救いたもう。
ああ、主を賛美せよ。アーメン　アーメン

作詞：ヘンリー・ベーカー（1821-77）

曲：ラウダテ・ドミヌム
C・ヒュバート・H・パーリー（1848-1918）

着席

聖 歌

知恵の主、真理の主、正義の主、あわれみの主よ。
われらが栄光のうちにあなたを見るその日まで
われらをかたわらに伴い歩いてください。

高きを目指して努力し、新しい方向へ身を転じ
孤独な場所に進み入り、友や見知らぬ人を迎えるとき。

わたしはここにいる、わたしはおまえと共にいる
わたしは呼んでいる、わたしの声が聞こえるか？

銀は腐蝕し、金は値打ちを失い
宝石の輝きはつかのま。求めるものは消え去って行くばかり。

統治者はわたしのもとで諭しと知恵を受けて治める。
わたしを愛する者を、わたしは愛する。
わたしを求める者に、わたしは答える。

神なる父と子と聖霊よ、ひとしく永遠にいますお方よ。
あなたに栄光をお返しします、いまも、世の終わりまでも。

作詞：マイケル・ハンペル（1967生）　　作曲：ウィル・トッド（1970生）
箴言8:1-17に基づく

特 祷

祈祷者

リチャード・チャーターズ師 ロイヤル・ヴィクトリア勲章叙勲者

ロンドン主教・王室礼拝堂参事会長

時と永遠の神よ
あなたの御子は主人ではなく僕として世を治めておられます。
わたしたちはあなたに感謝と賛美をささげます。
あなたはこの国を祝福し
わたしたちの愛してやまない威光ある女王エリザベスの御世を
祝福してくださいました。
女王即位 60 周年にあたり
女王にどうか愛と喜びと平和の賜物を授け
女王が主なる神に信実に従い続け
国土と国民、英連邦諸国民への奉仕に身を尽くせますよう
今も全生涯においてもお助けください。
わたしたちの主イエス・キリストの御名によって祈ります
アーメン

起立

讃 美 歌

わたしを導いてください、ああ、大いなる贖い主よ
荒野をたどる巡礼者であるわたしを。
わたしは弱いですが、あなたは強い。
力強い御手をもってわたしをかかえてください。
天からのパンよ
満ち足りるまでわたしを養ってください。

病をいやす水があふれ流れ出る
水晶の泉をいま開いてください。
火と雲の柱をもって
わたしの旅路のすべてを導いてください。
力強い解放者よ
いつでもわたしの力となり盾となってください。

ヨルダンの川辺にわたしがさしかかるとき
わたしの恐れを沈めてください。
死も地獄の滅びも死に絶えさせて
わたしをカナンの岸辺に無事着かせてください。
賛美の歌を
わたしは永遠にあなたにささげます。

作詞：ウイリアム・ウイリアムズ（1717-91）
訳詞：ピーター・ウイリアムズ（1727-96）他

曲：クム・ロンダ
ジョン・ヒューズ（1875-1932）
サイモン・ジョンソン（1975 生）編曲

祝 祷

祝祷者
カンタベリー大主教

行きなさい、世界へ、平安のうちに。
良き勇気を持ちなさい。
たゆまず善を行いなさい。
だれも悪をもって悪に報いてはならない。
心折れる者を力づけ、弱い者を支えなさい。
苦しむものを助け、すべての者を尊びなさい。
主を愛し、主に仕えなさい。
聖霊の力を喜び
全能の神の祝福を受けなさい。
父と子と聖霊が
あなたがたの中にいつも共におられるように。
アーメン

国 歌

神よ、いつくしみ深きわれらの女王をお守りください。
われらが高貴なる女王に、長寿がありますように。
神よ、女王をお守りください。
女王に勝利を
幸福と栄光をお与えください。
御世が長く続きますように。
神よ、女王をお守りください。

神により選ばれし賜物である
女王に喜びが注がれますように。
御世が長く続きますように。
女王がわれらの法を擁護し
たえず理想を掲げることができますように。
心から声をあげて歌います
神よ、女王をお守りください。

曲：テサウルス・ムジカス　1743 頃
ゴードン・ジェイコブ（1895-1984）編曲

後 奏

演奏 オルガン奏者 サイモン・ジョンソン

ウイリアム・ウォルトン（1902-83）「王球と王杓」（1953）

演奏 ウェールズ近衛連隊軍楽隊

エドワード・エルガー（1857-1934）「行進曲 威風堂々 第4番」

フェリクス・メンデルスゾーン（1809-47）「オラトリオ アタリエより・司祭の戦争行進曲」（作品74）

ジョージ・フレデリック・ヘンデル（1685-1759）「王宮の花火の音楽より・歓喜」（1749）

エドワード・エルガー（1857-1934）「イギリス行進曲」（1897）

女王陛下とエジンバラ公は、聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教に導かれて、大聖堂西端へ進む。ロンドン市長が真珠剣を奉持して女王陛下の前を進む。

続いて王族は大聖堂西大扉に進み、そこで聖堂参事会、ロンドン主教、カンタベリー大主教は王族をお見送りする。

ロンドン市長一行は大聖堂南西扉に導かれる。

王室礼拝堂聖歌隊、セントポール大聖堂聖歌隊、聖堂参事会補佐団、キリスト教各教派代表、聖堂参事会、王室礼拝堂祭具室長、王室礼拝堂参事会副会長、王室付牧師団執務、王室付牧師団会長、王室慈善担当主教、スコットランド聖公会主座主教、北アイルランド及びウェールズ大主教、スコットランド長老教会大会議長、ヨーク大主教は、聖歌隊席の配置場所から出て聖堂参事会長用側廊下に戻る。

着席

ヨーマン近衛兵は大聖堂西端を出て、身廊北側廊を通って墓所に戻る。

名誉近衛兵はヨーマン近衛兵に続く。

紋章院大官、紋章院中官、紋章院小官は、大聖堂西端を出て、聖堂参事会補佐団用側廊に戻る。

世界諸宗教代表者はドーム直下の配置場所を出て、聖堂参事会長用側廊に戻る。

大聖堂から退出するよう儀仗官または執事がお声かけするまでは、着席したままでいてください。

その後、大聖堂主体部に着席された会衆は、ロンドン市庁舎でのロンドン市自治組合主催の午餐会へと案内されます。